

アンカーフレーム（屋外用）

品番	アンカーボルトピッチ	アンカーボルトサイズ
YD9926P	250mmX250mm (対角：354mm)	M24
YD9930P	300mmX300mm (対角：424mm)	M24

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

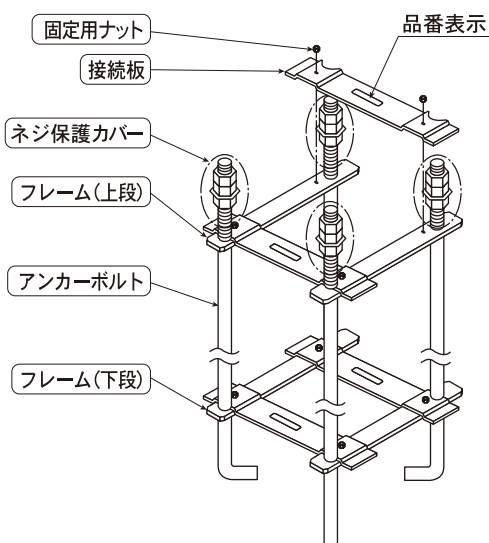
⚠ 警告

- 施工は取扱説明書にしたがって確実にこなう。
施工に不備があるとポール転倒の原因となります。
- アンカーフレームの改造をしない。ポール転倒の原因となります。

⚠ 注意

- 基礎の大きさは使用するポール、灯具、灯数によって異なります。土の固さ、基礎にかかる力を検討の上、基礎工事を行なってください。
強度不足ですとポール転倒の原因となります。
- ポールに表示されたアンカーフレームと組合せのうえ、ご使用ください。
適合外のアンカーフレームを使用するとポール転倒の原因となります。

各部のなまえと取付けかた



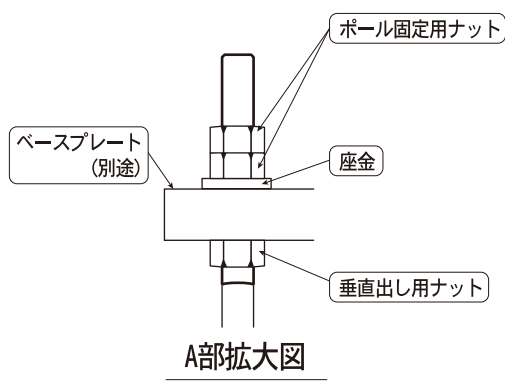
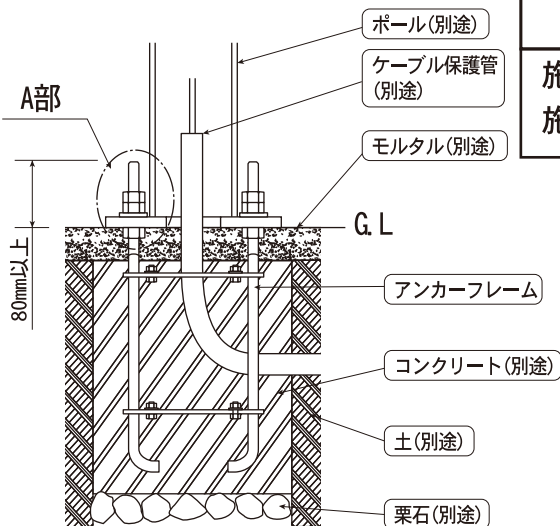
1. アンカーフレームの組立

- ・ フレームとフレームを接続板によって結合する。
(上下段各2ヶ所)

接続板は品番表示が必ず上向きになるように取りつけてください。アンカーボルトピッチが正確にでない恐れがあります。

固定用ナットは確実に締めつけてください。ナットの締めつけが不十分な場合は、アンカーボルトピッチが正確にでない恐れがあります。

各部のなまえと取付けかた



警告

施工は取扱説明書にしたがい、確実にこなう。
施工に不備があると、ポール転倒の原因となります。

2. アンカーフレームの埋設

- ・ ケーブル(保護管)を立ち上げる。
 - ・ アンカーフレームを設置し、水平器でフレーム上面の水平を出す。
 - ・ アンカーボルトピッチが持ち運びによってひし形にずれていないか、対角のピッチを確認する。
 - ・ フレームの下側の面までコンクリートを流し込む。
- 地上面に出るアンカーボルトのネジ部は仕上面より 80mm 以上出す。

3. ポールの建柱

- コンクリートが完全に固まってから行なう。
- ・ ネジ保護カバーをはずし、ナット(2個)と座金をとりはずす。
 - ・ ポールをたてる。
 - ・ 垂直出し用ナットでポールの垂直度を調整する。
 - ・ ポールのベース部を座金、ナット(2個)でしっかりと固定する。
- (M24 推奨締付トルク 356Nm)
- ・ グランドライン(G.L)までモルタル仕上げをする。

施工に不備があると転倒の原因となります。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

使用前に、この取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- アンカーフレームを改造しない。ポール転倒の原因となります。

注意

- 3～5年に1回は、工事店等の専門家による点検を実施し、不具合があったら交換してください。^{*1}ポール転倒の原因となります。

*1 使用条件、使用環境で異なりますが、アンカーボルトの寿命の目安は10年です。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真 1048
お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>
0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月～土/9:00～18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。
0120-872-460(FAX) Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00-17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)